

YUIMA NAKAZATO EXHIBITION / STORE

story illustrated by YURIKO TAKAGI & HIROFUMI KERA

ザ・ギンザ スペースでは、
パリ・オートクチュール・ファッションウィークに
唯一の日本人ゲストデザイナーとして参加している
YUIMA NAKAZATOの展覧会&限定販売を行います。

PART 1. 6/15(土)～7/21(日)

PART 2. 7/27(土)～9/1(日)

PART 1. EXHIBITION

Part 1. では、2019年春夏コレクションで発表した、「LIFE」をご紹介します。パリ・オートクチュール・ファッションウィークで発表されたこのコレクションは、つくり方から針と糸を排除したことで、1着の衣服が時代や環境、体型に応じてフレキシブルに変化することを可能にし、ファッション界に衝撃を与えました。

コレクションとともに、写真家の高木由利子と、ヘアメイクの計良宏文(けらひろふみ・資生堂)のチームでつくりあげた、人物の内面までも感じさせる情感あふれる写真作品も同時に展示します。

コレクションテーマ「LIFE」には、「人の人生」と「衣服の寿命」という2つの意味が込められています。年齢や性別、国籍、ライフスタイルの異なる8人のそれぞれ大切にしてきた物が、YUIMA NAKAZATOが独自に開発したTYPE-1という製造方法でつくられた衣服と融合し、新たな姿に生まれ変わりました。

それは、人生の記憶が宿った、着る人と共に生き続ける衣服です。

TYPE-1はレーザー加工機(トロテック「Speedy 300」)で裁断した布地を特製のパーツでつないでいくというシンプルなシステムで、好みや用途に合わせ、衣服の形やサイズを瞬時にカスタマイズできるほか、様々な素材を組み合わせ、修繕を繰り返し、世代を越えて着続けることを可能にしています。

PART 2. STORE

Part 2. では、TYPE-1を用いてつくられるまったく新しい衣服を、世界で初めて実際にその場で生産、販売します。また、YUIMA NAKAZATOが今回のSTOREのために開発した商品の世界観を高木由利子、計良宏文と再び共に描き出します。同ブランド独自の商品と生産プロセスをご覧いただけるだけでなく、世界中どこでもファクトリーになり得る、TYPE-1を用いた新しいストアのあり方を体感できる構成となっています。

YUIMA NAKAZATOが生み出すパーソナライズされた一点物の服は、人と衣服のつながりを強め、これまでよりも長く服を着ることを可能にするでしょう。



photo by YurikoTakagi

YUIMA NAKAZATO EXHIBITION / STORE

story illustrated by YURIKO TAKAGI & HIROFUMI KERA

会期: Part 1. 6/15(土)～7/21(日), Part 2. 7/27(土)～9/1(日)
11:00～19:00(6/17, 7/8, 8/19 休館)

会場: ザ・ギンザ スペース

104-0061 東京都中央区銀座5-9-15 B2F

Tel: 03-5537-7825 www.company.theginza.co.jp/space/

主催: 株式会社 ザ・ギンザ

協力: トロテック・レーザー・ジャパン株式会社 / 株式会社七彩

YUIMA NAKAZATO EXHIBITION / STORE

story illustrated by YURIKO TAKAGI & HIROFUMI KERA



photo by YurikoTakagi



YUIMA NAKAZATO (中里 唯馬)

- 1985年 東京生まれ。独学で服作りを開始し、高校卒業後、単身渡欧
- 2008年 ベルギー・アントワープ王立芸術アカデミーファッション科を日本人最年少で卒業。同校卒業コレクションがヨーロッパで数々の賞を受賞
- 2015年 「株式会社 YUIMA NAKAZATO」を設立
- 2016年 パリ・オートクチュール・ファッションウィーク公式ゲストデザイナーの1人に選ばれ、日本人として史上2人目、森英恵以来12年ぶりに公式スケジュール参加
- 2017年 毎日ファッション大賞 新人賞・資生堂奨励賞受賞

お問い合わせ

当展覧会についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。
株式会社 ザ・ギンザ PR ディビジョン
TEL:03-5679-8108 平日 10～17時 (12～13時を除く)
<https://www.company.theginza.co.jp/contact/mail/>